

No.16

第3編 中世の日本

教科書 P.62～63

① 院と平氏の政治

年 組 番

名 前

1 [院政] 次の問いに答えなさい。

(1) 位を次の天皇にゆずった上皇が、摂政や関白をおさえて行った政治を何といますか。 ()

(2) (1)の政治が行われるようになったころ、地方の武士は税の負担をのがれるために、自分が開墾した土地(私有地)を、どのようなところに寄進していましたか。次のア～エから二つ選び、記号で答えなさい。

ア 寺社 イ 荘官 ウ 国司 エ 貴族

() ()

(3) (2)に寄進された私有地を何といますか。 ()

2 [平氏の政治] 次の問いに答えなさい。

(1) 12世紀の中ごろに起きた院政の実権をめぐる争いで、武士が動員された乱を二つ答えなさい。 () ()

(2) (1)の乱で、源義朝を破り、やがて武士として初めて政権をにぎった平氏の棟梁はだれですか。 ()

(3) (2)の人物は、律令制の最高官である役職につきました。この役職を次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 摂政 イ 征夷大將軍

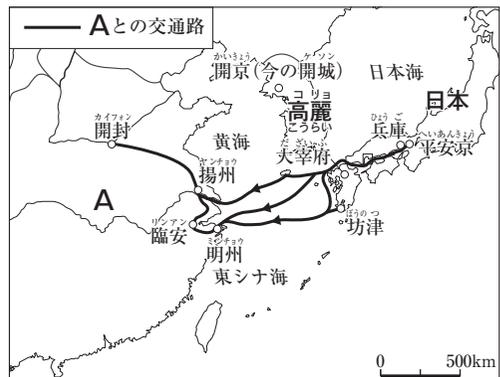
ウ 関白 エ 太政大臣

()

(4) (2)の人物は、兵庫の港を整備して、右の地図中のAと貿易を行いました。Aの国名を答えなさい。

()

(5) 新羅に代わって朝鮮半島を統一した高麗では、仏教と何が保護されていましたか。()



② 武家政治の始まり

年 組 番

名前

1 [源頼朝と鎌倉幕府] 次の問いに答えなさい。

(1) 平治の乱で敗れてから伊豆に流され、1180年に平氏をたおすために拳兵した源氏の棟梁はだれですか。 ()

(2) 1192年に、(1)の人物は武士の総大将として、何という役職に任じられましたか。

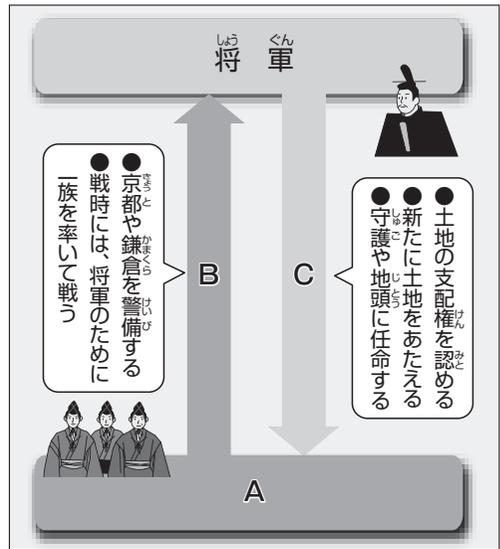
()

(3) 右の図は、(2)との主従関係を示したものです。図中のA～Cにあてはまる語句を答えなさい。

A ()

B ()

C ()



2 [執権政治] 次の問いに答えなさい。

(1) 源頼朝の死後、その妻政子の実家である何氏が幕府の実権をにぎるようになり、幕府の何という地位について政治を行いましたか。それぞれ答えなさい。

何氏 () 地位 ()

(2) 1221年に、幕府をたおそうと承久の乱を起こした人物を、次のア～エから一人選び、記号で答えなさい。また、この乱の後、幕府が朝廷を監視し、西日本の御家人を統制するためにおいた役職を何といいますか。

ア 後鳥羽上皇 イ 白河上皇 ウ 平清盛 エ 奥州藤原氏

人物 () 役職 ()

(3) 1232(貞永元年)年に、北条泰時が武家社会のならわしをまとめた法律を何といいますか。

()

No.18

第3編 中世の日本

教科書 P.68～69

③ 鎌倉時代の人々の暮らし

年 組 番

名 前

1 [京都と鎌倉] [武士と農民] 次の問いに答えなさい。

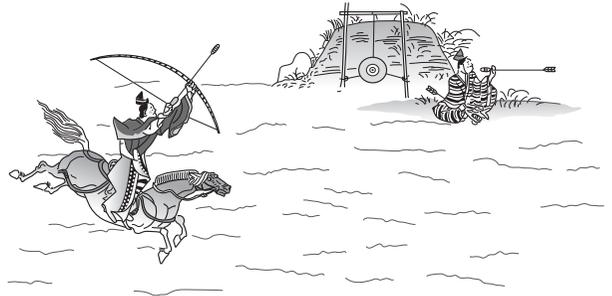
(1) 京都には全国の荘園から、田畑の面積別に課税される年ごとの税が集まりました。これを何といいますか。 ()

(2) 鎌倉時代の武士は、村の領主として、何を営んでいましたか。 ()

(3) 当時の武士の相続は、女性も領地をつぐ権利をもち、女性の地頭もみられました。当時はどのような相続形態でしたか。 ()

(4) 武士は日ごろから武芸にはげんでいました。右の図のような訓練を何といいますか。

()



2 [農業と商業の発達] 次の問いに答えなさい。

(1) 鎌倉時代の農業について述べた下の文の①～④にあてはまる語句を答えなさい。

鎌倉時代の中ごろから農業技術が進歩し、(①)を使った耕作や、裏作うらさくに麦をつくる(②)が広まり、草や木の灰を(③)に用いることも普及ふきゅうしはじめた。また、桑・漆・茶など、原料や商品として売る作物である(④)の栽培さいばいも始まった。

① () ② ()

③ () ④ ()

(2) 鎌倉時代に、寺社の門前や交通の要地で開かれるようになったものは何ですか。 ()

(3) 鎌倉時代には、中国から貨幣を輸入して使用していました。宋から輸入した貨幣を何といいますか。 ()

No.19

第3編 中世の日本

教科書 P.70～71

4 鎌倉時代の文化と仏教

年 組 番

名 前

1 【鎌倉時代の文化】 次の問いに答えなさい。

- (1) 琵琶法師によって広められた、平氏の繁栄や滅亡をえがいた以下の書き出しで始まる軍記物語を何とといいますか。 ()

祇園精舎の鐘の聲、
 諸行無常の響きあり。
 沙羅双樹の花の色、
 盛者必衰のことわりをあらわす。

- (2) 鎌倉時代につくられた、公家たちに好まれた叙情的な和歌がおさめられている歌集を何とといいますか。 ()

- (3) 下の①・②の随筆集の作者をそれぞれ答えなさい。

① 『方丈記』 ② 『徒然草』

① () ② ()

- (4) 東大寺南大門におさめられている、運慶・快慶が中心となってつくられた、写実的で力強い彫刻を何とといいますか。 ()

2 【鎌倉仏教】 次の問いに答えなさい。

- (1) 下の①～④の説明にあてはまる仏教の宗派をそれぞれ答えなさい。

- ① 阿弥陀仏の救いを信じて念仏をととなえよ、という教えて、法然が広めた。
 ② 阿弥陀仏を信じ、自分の罪を自覚した悪人こそが救われる、という教えて、親鸞が広めた。
 ③ 一遍が広めた教えて、各地を歩いて念仏の札を配り、念仏をすすめた。
 ④ 題目(南無妙法蓮華経)をととなえれば救われると、日蓮が説いた。

① () ② ()

③ () ④ ()

- (2) 栄西や道元によって広められた、座禅によって自分でさとりを開くという教えを何とといいますか。 ()

5 元の襲来と鎌倉幕府

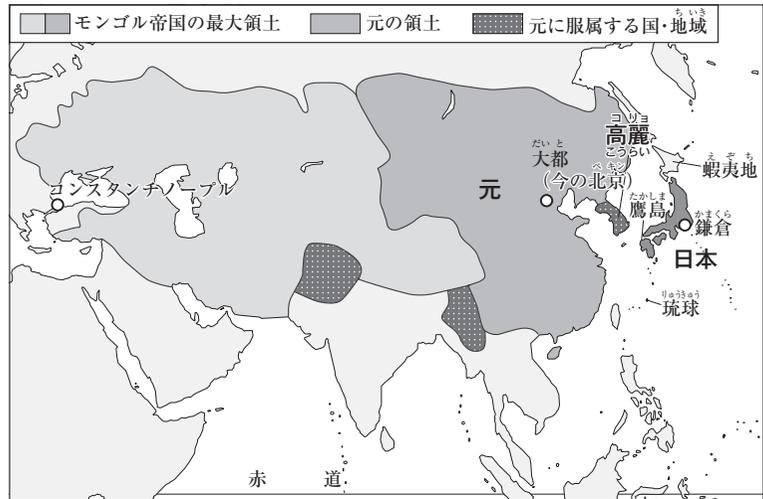
年 組 番

名 前

1 [強大なモンゴル帝国] [元の襲来] 次の問いに答えなさい。

- (1) 右の地図は、13世紀の世界を示しています。都を今の北京に移して、国号を元と定めた人物はだれですか。

()



- (2) (1)は日本に使者を送って武力を背景に国交をせまりましたが、鎌倉幕府の執権によってこの要求はしりぞけられました。このときの執権はだれですか。

()

- (3) 元は、1274年と1281年の2度にわたって大軍を日本に送りこみました。このできごとを何といいますか。

()

2 [鎌倉幕府のおとろえ] 次の問いに答えなさい。

- (1) 元の2度にわたる襲来後、西日本の御家人の幕府に対する不満が高まりました。その理由を答えなさい。

()

- (2) 下の資料は、元の襲来の後に出された法令の一部です。この法令を何というか、漢字3字で答えなさい。

一 質入れや売買した土地について

所領を質に入れて流したり、売買したりすることは、御家人たちが落ちぶれるもとであるので、今後はいっさいやめよ。次に御家人以外の武士や一般の者が御家人から買った所領は、20年以上たっても、返すこと。

()

No.21

第3編 中世の日本

教科書 P.78～79

1 南北朝の内乱と室町幕府

年 組 番

名 前

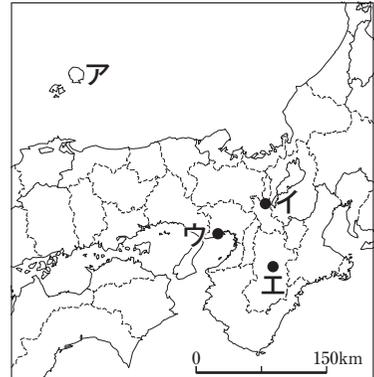
1 [建武の新政] [南北朝の内乱] 次の問いに答えなさい。

(1) 14世紀の前半、鎌倉幕府のおとろえをみて、幕府をたおそうとした天皇はだれですか。 ()

(2) 有力な御家人であり、幕府の命令で京都に攻めのぼりましたが、幕府にそむいた人物はだれか答えなさい。 ()

(3) 鎌倉幕府滅亡後、(1)の天皇によって行われた新しい政治を何とといいますか。 ()

(4) (3)の政治が2年半でくずれた後、(1)の天皇のがれたのはどこですか。その位置を地図中のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。また、その地名を答えなさい。 位置 ()



地名 ()

(5) 南北朝の内乱はおよそ何年続きましたか、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 20年 イ 40年 ウ 60年 エ 80年 ()

2 [守護大名と室町幕府] 次の問いに答えなさい。

(1) 南北朝の内乱の時期に、守護が国内の武士を家来にし、荘園の年貢の半分を取り立てて家来にあたえるなど、しだいに一国を支配するようになりました。このような守護を何というか答えなさい。 ()

(2) 南朝を北朝と合一(統一)することを實現させた幕府の3代将軍はだれですか。 ()

(3) (2)の邸宅があった地名から、足利氏の幕府を何というか答えなさい。 ()

② 東アジアとの交流

年 組 番

名 前

① [明とのかわり] [朝鮮とのかわり] 次の問いに答えなさい。

(1) 右の地図は、15世紀の東アジアを示したものです。次の問いに答えなさい。

① 14世紀中ごろ、漢民族がたてた地図中のAの国を何といいますか。

()

② 14世紀末、高麗がたおれ、新たにたてられた地図中のBの国を何といいますか。

()

③ ②の国でつくられた独自の文字を何といいますか。

()

(2) 足利義満が①①の国と始めた貿易について、次の問いに答えなさい。

① 南北朝時代から、①①や②の沿岸などで、海賊行為をはたらいていた人々は、何とよばれていましたか。

()

② この貿易は、貿易船に民間の貿易船と区別するために割札を持たせていたことから、何とよばれていますか。

()

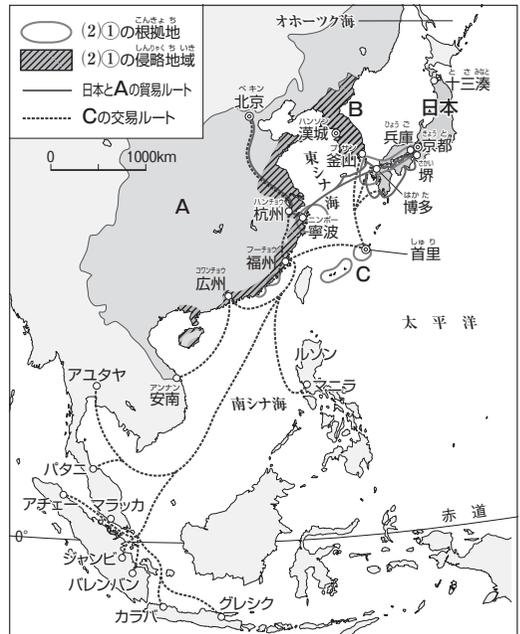
② [中世の琉球やアイヌとのかわり] 次の問いに答えなさい。

(1) 15世紀初めに、尚巴志が沖縄本島を統一してたてた国で、日本や上の地図中のA・Bと中継貿易を行ったCの国を何といいますか。

()

(2) 蝦夷地(北海道)に古くから居住し、14世紀ごろにまとまりが生まれた民族を何といいますか。

()



4 応仁の乱と戦国大名

年 組 番

名 前

1 【応仁の乱】 [自治の広まり] 次の問いに答えなさい。

- (1) 15世紀、室町幕府の8代将軍のあとつぎなどをめぐって、守護大名の対立が深まりました。この8代将軍はだれですか。 ()
- (2) (1)の対立から、1467年に京都で始まり、11年も続いた戦乱を何とといいますか。 ()
- (3) (2)以降に高まった、下の地位の者が、上の地位の者に強く要求したり、実力でたおしたりする風潮を何とといいますか。 ()
- (4) 下の①・②の一揆を何とといいますか。
- ① 現在の京都府南部の武士や農民が協力して守護大名の軍勢を追い出して、8年間自治を行った。
- ② 武士と農民が一向宗の信仰で固く結びついて、荘園領主や守護大名と対抗した。 ① () ② ()
- (5) 京都で、町ごとに自治組織をつくった有力な商工業者を何とといいますか。 ()

2 【戦国大名】 次の問いに答えなさい。

- (1) 守護大名の地位をうばい、実力で領国をおさめようとした大名を、何といいますか。 ()
- (2) (1)が、領国支配のために定めた下のような法律を何とといいますか。

いさかいをすれば、どんな理由であつても、両方とも死罪とする (喧嘩両成敗)。
 (『今川仮名目録』より一部要約)

- (3) (1)がつくった、城を中心に有力な家臣や商工業者を住ませた町を何といいますか。 ()

5 室町時代の文化とその広がり

年 組 番

名 前

1 ^{むろまち}【室町時代の文化】 次の問いに答えなさい。

(1) 下の①・②の人物の時代の文化を何とといいますか。それぞれ答えなさい。

① 3代将軍足利義満 ^{しょうぐんあしかがよしみつ} ② 8代将軍足利義政 ^{よしまさ}

① () ② ()

(2) 雪舟 ^{せつしゅう}が明 ^{みん}にわたって学んだ、墨 ^{すみ}一色で風景などをえがく絵画を何とといいますか。

()

(3) (1)②の時代に発達した、部屋 ^{しゅうじ}を障子やふすまで仕切り、畳 ^{たたみ}を敷きつめ、掛軸 ^{かけじく}などをかざる床 ^{とこ}の間 ^まをもつ住宅形式 ^{じゅうたく}を何とといいますか。

()

(4) 公家 ^{くげ}や武家 ^{ぶげ}ばかりでなく、町衆 ^{まちしゅう}のあいだにも流行した、和歌 ^{わが}の上 ^{かみ}の句 ^{しも}と下の句 ^{ちようしゅう}を、別々の人がつくってつないでいく芸能 ^{げいねい}を何とといいますか。

()

(5) 寺院 ^{いんねん}などの庭園 ^{てんぐわん}づくりに活躍 ^{かつやく}するいっぽう、当時の社会 ^{しやかい}では「けがれ」しているとされ、差別 ^{さべつ}されることもあった人々 ^{ひとびと}を何とといいますか。

()

2 ^{みんしゅう}【民衆文化の高まり】 次の問いに答えなさい。(1) 室町時代に、田楽 ^{でんがく}や猿楽 ^{ざるがく}をもとに大成された、右の絵のような芸能 ^{げいねい}を何とといいますか。

()

(2) (1)の芸能 ^{げいねい}のあいまに演じられた、右下の絵のようなつけい ^{つけい}な劇 ^{げき}を何とといいますか。

()

(3) 室町時代につくられた、『一寸法師 ^{いっすんぼうし}』や『物くさ太郎 ^{ものくさたろう}』などの民衆 ^{みんしゅう}の明るい夢 ^{ゆめ}が語られた絵本 ^{えほん}を何とといいますか。

()

